歩いて巡ろう

てくてくたま

二ヶ領用水 & 長尾の里めぐり

二ヶ領用水は400年以上の歴史を誇る歴史資源。散策路が整い、水辺を巡りながら四季折々の草花に出会える。春は満開の桜が出迎えてくれる。長尾地区の妙楽寺は川崎市内でも有名な「あじさい寺」として知られ、周辺のあじさいとともに来訪者の目を楽しませている。

二ヶ領用水開削 小泉次大夫

小泉氏のレリーフ(台和橋)

徳川家康の家臣で治水家。14年の歳月をかけ、洪水等で荒れ地となった土地に多摩川の水を引いた。稲毛領川崎領60ヶ村、およそ1,850ヘクタールの田畑を潤す農業用水路・二ヶ領用水を完成させ、川崎を豊かな穀倉地帯へと変えた。川崎区の妙遠寺に眠る。

春の桜に夏のグリーン、秋は紅葉、冬は雪。二ヶ領用水沿いに50年以上住んでいますが、四季を通して風情があり心惹かれます。その美しい景色を写真におさめたり、詩を作ったりして楽しんでいます。

宿河原在住（表紙：秋冬写真撮影）
関山 レイ子さん

二ヶ領せせらぎ館

見て聞いて調べて多摩川を知る

多摩川の防災、環境、歴史、文化に関する学習などの情報発信拠点。流域の航空写真や資料、多摩川の魚の水槽などが設置されている。季節ごとに各種のイベントが開かれる。

☎044-900-8386　宿河原1-5-1　休月曜（祝日の場合翌日）、第1・3水曜、年末年始　時10:00～16:00（5月～8月の土日祝は9:00～）

生田緑地ばら苑

色鮮やかな市民の庭

約1.5haの苑内には世界各国のバラが咲き誇る。色彩豊かで種類豊富なバラは、開花時期に合わせて一般公開される。皇室にちなんだバラを集めた「ロイヤルコーナー」もあり、見どころ満載。バラの世話や施設の管理は、ボランティアにより支えられている。

☎044-978-5270（ばら苑管理事務所／開苑期間中のみ）　宿長尾2-8-1ほか

川崎市緑化センター

草花が好きな人は必見の施設。盆栽などの展示会や園芸の講習会を定期的に開催していて、家庭での草花づくりの参考になるはず。園内を巡れば、季節の草花や樹木が観賞できる。また園内には芝生広場があり、子ども連れでゆっくりするのもいい。

☎044-911-2177　宿河原6-14-1
休月曜（祝日の場合翌平日）、年末年始
時9:00～16:30（11月～2月末は～16:00）

二ヶ領用水宿河原堀は地元の町会や市民グループによって美しい桜並木が育成・管理されている。約2㎞にわたり並木が続く。毎年春には桜まつりが開かれ、多くの花見客でにぎわう。

あじさい寺「妙楽寺」にちなんで地元住民が道路沿いや各家庭の庭先にあじさいを植えている。満開時は圧巻。

鎮守の森にはマツやシラカシ。毎年1月7日に近い日曜日に五穀豊穣や地域の安全を祈願する射的祭「マトー」が開催される。

公園内にある「長尾台遺跡」は縄文・弥生・古墳時代の3時期の集落跡。竪穴住居跡が保存されている。

稲毛三郎重成や豊臣秀吉の小田原攻めに参戦した上杉の兵人たちが多摩川の洪水に遭い、老松に綱をかけて助かったという伝承がある。

公園内には直径4m、高さ2mほどの塚が5つ南北に並ぶ。信仰に基づく「境」信仰の塚であったとされる。

樹林地と水生湿性植物園などがある緑豊かな公園。古代芝生広場には竪穴住居跡が埋蔵保存され、周囲は県の天然記念物に指定されているシラカシ林が囲む。

二ヶ領用水宿河原堀

江戸時代に完成し、川崎の発展を支えてきた用水路。川崎市内に枝分かれし、幹線延長は約18㎞にも及ぶ。中でも宿河原周辺は桜の名所として知られる。用水路沿いには遊歩道が整備され、市民の憩いの場、来訪者の散策路として親しまれている。宿河原地区には竣工400年の記念碑が建つ。

国登録文化財へ！

妙楽寺

同寺は中世初期には存在し、『吾妻鏡（あづまかがみ）』に登場する源家累代の祈祷所であった威光寺との関係もあり、注目を集める。通称「あじさい寺」ともいわれ、約千株のあじさいが咲き誇る。毎年6月にはあじさいまつりが開かれる。　長尾3-9-3

長尾の里のあじさい寺